

vol. 2328

【発行】大分県高等学校教職員組合教宣部 大分市大字下郡496-38 大分県教育会館
TEL / (097) 556-2838 FAX / (097) 556-8998 MAIL / ohtwu@view.ocn.ne.jp

大分県高教組情報

【発行者】大野 真二 【印刷】(株)佐伯コミュニケーションズ 【売 価】30円(組合員の購読料は組合費の中に入れて徴収しています)



今号の掲載内容 (掲載順)

- 2025年新春のごあいさつ

2025年新春のごあいさつ

教育現場の環境改善と、平和と民主主義を守るとりくみを

大分県高等学校教職員組合

執行委員長 ^{おおの}大野 ^{しんじ}真二

あけましておめでとうございます。

学校における「働き方改革」が遅々として進まない中、文部科学省は教職調整額の増額でお茶を濁そうとしています。増額幅については、財政制度等審議会において、13%への増額を要求する文科省に対し、財務省が残業時間削減などの働き方改革を条件に、10%へ段階的に引き上げる案を提示し、大きな隔たりを見せています。私たちが求めているものは「定時で帰れる職場」であり、お金ではありません。超勤縮減が進まない現状にあっては、過渡的なものとして教職調整額の増額も一つの対策となるでしょう。しかし、その増額すら財務相に押し切られるようでは、文科省に教育を主管する権限はありません。そして、学校現場の超勤縮減に対する最も有効な手立てである給特法の廃止に向け、私たちはとりくみを強化しなければなりません。

国際情勢が緊迫感を増しています。ロシアのウクライナ侵略はもう3年になろうとしていますし、中東地域におけるイスラエルの軍事的行為は過激なものとなっています。侵略やテロ行為が続く国際情勢を受け、軍事力を増強しなければ国は守れないという言説が、日本国内にも広がっており、各地で今も続いている戦闘の即時停止を求める声が揶揄される風潮が広がっています。

県内でも、日出生台演習場での日米共同軍事演習は恒常化といってよい状況となり、さらに今年1月には、イギリス軍との共同軍事演習も行われます。陸上自衛隊大分分屯地の弾薬庫では、なし崩し的に増設が進められています。今、政府が唱え、社会の中に徐々に広がっている「防衛」は、わたしたち国民の生活を守るためのものではなく、戦前の言葉でいう「国体」、つまり政治体制を守るためであることを、広く訴えなければなりません。疲弊している国民生活に回すべき予算を、「防衛費」に振り向けようとする、そして「防衛増税」なる考え方をもつ自公政権を存続させてはなりません。

昨年の総選挙において、全国的に吹いた自公政権への逆風を大分県内の小選挙区においてつかみ損ねたことは、

しっかり総括しなければなりません。総選挙の結果、与党の過半数割れが実現しました。衆議院でのいわゆる「改憲派」の議席を三分の二以下に減ずることもできました。しかし、いまだ自民党が第一党であり石破首相のもと自公政権は維持されています。反戦平和や脱原発などのわたしたちのとりくみ、そして憲法改悪を許さないとりくみをすすめるためにも、今年の夏の参議院議員選挙で与党を過半数割れに追い込み、私たちの立場に立つ政権実現にむけ、大きく踏み出さねばなりません。そのためにも、大分選挙区「吉田ただとも」、比例区「みずおか俊一」の必勝に向け、組織の総力を結集しましょう。

今年、高教組は組織の力を結集し、勤務労働条件の改善はもちろん、学校をめぐる諸課題の解決、そして「教え子を再び戦場に送るな」の決意を新たに、反戦平和・憲法改悪阻止にとりくむことを確認し、年頭のあいさつといたします。

働き方改革をすすめ、子ども・教職員のウェルビーイングの実現を!

日本教職員組合 中央執行委員長 かじわら 梶原 たかし 貴

大分高教組のみなさま、あけましておめでとうございます。

「能登半島地震」発生から1年が経過しました。今年は阪神淡路大震災から30年、第二次大戦終結から80年の節目の年です。日教組は引き続き子ども・教職員の安心・安全が担保された、インクルーシブで民主的な学校・社会をめざしていきます。

不登校は過去最多で、いじめの認知件数や暴力行為、児童虐待数も増加し、子どものいのち・人権に関わる深刻な状態が続いています。その上、子どもの最善の利益を保障するはずの教職員不足が社会問題となっています。これを解消させ、子ども・教職員のウェルビーイングを実現できるよう、学校の働き方改革を最重要課題としてとりくんでまいります。

政治情勢が大きく変化する中、夏の参院選は重要な分岐点であり、日政連みずおか俊一の支援を広げていかなければなりません。全国連帯のもと一丸となってすすんでいきましょう。

政治状況も賃上げも新たなステージへ

日本労働組合総連合会大分県連合会 会長 いしもと 石本 けんじ 健二

大分県高教組組合員の皆さん、そしてご家族の皆さん、謹んで巳年年頭の御祝詞を申し上げます。

さて、去年は、第50回衆議院議員選挙が執り行われましたが、結果については、連合として掲げた「与党を過半数割れに追い込む」との目標を達成することができ、政治状況は新たなステージに移りました。ただ残念ながら、政権交代にまでは至っておらず、その実現のためには、本年7月の第27回参議院議員選挙の結果が極めて重要となります。

一方、全国的な賃上げ機運の高まりの中でとりくまれた春季生活闘争では、33年ぶりの5%を超える賃上げとなり、その流れを受けて、秋の大分県人事委員会勧告においても33年振りの月額1万円超の引き上げ額となったところです。賃上げも新たなステージに移りましたが、大手と中小の格差解消のとりくみも求められています。連合大分として引き続きサプライチェーンにおける「適正な価格転嫁」のとりくみを進めて参ります。ともに頑張りましょう。

核も戦争もない社会をめざして

大分県平和運動センター事務局長 佐藤 俊生

大分県高等学校教職員組合のみなさん、新年あけましておめでとうございます。この間の、大分県平和運動センターへの支援に心より御礼申し上げます。あわせて、大野真二議長を選出いただいていることにも感謝申し上げます。

さて、第50回衆院選は第2次安倍政権の発足以来12年を経て、自民党「1強多弱」体制がようやく終わりました。有権者は、与野党が拮抗する緊張感のある政治状況を選択したと言えます。2025年は戦後・被爆80年を迎えます。憲法前文と第9条が掲げる理念を基本に、武力に依存せず核も戦争もない社会を実現していくことがなによりも重要です。大分県平和運動センターは、様々な市民・団体と共闘を強め活動を強化して参ります。結びに、本年が皆様方にとって幸多き年、希望の持てる年になりますよう祈念申し上げ、年頭のご挨拶にさせていただきます。

教員の長時間労働是正へステップの年に

日政連・衆議院議員 吉川 元

新年あけましておめでとうございます。昨年の衆議院議員総選挙では、皆さんの熱いご支持をいただきながら選挙区での議席獲得を果たせず、比例区での当選となりました。結果を謙虚に受け止め、5期目の任期に臨みます。

さて教員の処遇改善をめぐり、文科省と財務省が争っています。しかし、問題の根幹は教員の働きを自発性・創造性に基づくものとして、労基法上の労働時間として認めず、在校等時間という特殊な位置づけにしていることにあり、文科省も財務省も、この根幹部分に手を付けていません。皆さんの長時間労働を是正するには、教員の方々の働きをしっかりと労働時間として位置づけ、授業の持ちコマ数を減らすか、そのために教員の定数を改善する以外に抜本的な解決方法はないのではないかと考えます。

いずれ、日政連議員として、皆さんの声をしっかりと受け止め、国会での議論や法案審議に反映させるため、全力を挙げます。よろしく願いいたします。

しっかり議論する国会

日政連国会議員団会長 参議院議員 水岡 俊一

あけましておめでとうございます。日々子どもたちのためご奮闘される教職員のみなさんに、心より敬意を表します。

長年、大きな問題であった「給特法」に動きがありそうです。「在校等時間」の名のもと、違法な時間外勤務を押し付けられる学校現場の働き方改革は極めて重要です。「義務標準法」の改善も一体で進めることが不可欠と考えます。

昨年の総選挙では、野党勢力が躍進し、与党が過半数割れとなりました。これにより、30年ぶりに野党議員が衆議院の予算委員長に就くなど、国会には大きな変化が起きています。しっかり議論する国会になるよう、とりくんでまいります。

今年も全国の日政連自治体議員と協力しながら、現場の声をしっかりと政府に届けていきます。引き続き、みなさんの声を日政連議員にお寄せください。

子どもたちの笑顔と学びのため、教職員の働きやすい環境づくりのため、仲間とともにがんばってまいります。

子どもたちの笑顔溢れる学校をめざして

日政連・参議院議員 古賀 千景

大分高教組の皆さん、あけましておめでとうございます。いつもご支援いただきありがとうございます。

去年は、被団協がノーベル平和賞を受賞しました。しかし、国は「核抑止論」を訴えています。世界で唯一の被爆国として、核のない世界に向けてとりくんでまいります。

今年の通常国会では、「給特法の見直し」がなされます。しかし、今の案は業務削減、定数改善、カリキュラムの見直し等には具体的には、ふれられていません。本当の意味での「働き方改革」となるよう、論議してまいります。

今国会、私は総務委員会の所属となりました。これからは、「会計年度任用職員制度」「公務員制度改革」等に関わり、皆さんの働きやすい環境、処遇改善に向けてとりくんでいく所存です。

子どもたちが安心して学べる、遊べる、居場所のある学校をめざして、そして子どもたちを温かく見守ることができる教職員の働き方をめざして、今年も尽力します。共に頑張りましょう。

参議院選挙では一層のご支援を

立憲民主党大分県連代表 前参議院議員 吉田 忠智

あけましておめでとうございます。

去年も大変お世話になり、ありがとうございました。

衆議院選挙におけるご支援ととりくみにお礼申し上げます。

私自身も、衆議院選挙における成果と反省を踏まえ、来年7月の参議院選挙では、昨年失った議席を奪還し、私に与えられた役割と責任を果たす決意です。一層のご支援をお願いします。

衆議院選挙において、自由民主党と公明党は過半数割れし、少数与党となりました。これまで、自公政権は、金権腐敗政治、軍事大国化と防衛増税、原発回帰、憲法改悪や財政規律を無視した補正予算等の悪政を強行してきましたが、野党共闘を追求しながら、こうした悪政の転換を成し遂げなければなりません。

私も、実質賃金の引き上げ、厳しい勤務実態の改善、デジタル化への対応など高教組が抱える課題の解決・前進に向けて誠心誠意とりくむ決意です。

本年が組合員・ご家族の皆様方にとりまして、明るい希望の持てる年になりますよう祈念申し上げます。

平和の危機だからこそ

社会民主党大分県連合代表 馬場 徳明

組合員の皆さまには謹んで新春のお慶びを申し上げます。

2024年総選挙、自公政権が過半数を大きく割り込み大敗北となりました。

これは、国民の怒りであると思います。

また、危惧しています憲法改正の動きも、改憲政党や与党系無所属を合わせた改憲派議員数が293議席となり、改憲発議に必要な310議席に達しませんでした。

これからの国会の動向を注視しつつ、再び戦争への道に進むことなく、平和を望み、日本国憲法をしっかりと守る闘いを継続して行きたいと思っています。

今年、戦後80年、ともすれば台湾有事と南西諸島、北朝鮮の弾道ミサイル発射、ロシアのウクライナ侵攻の

なかで、二度と戦争はしないと言うことが忘れ去られそうになっています。

平和の危機だからこそ今一度決意を新たに、皆さまと共に全力で頑張っています。

新しい年が実り多き一年となりますことを心から祈念申し上げます。

子どもたちに公平な学習の機会を

大分市議会議員 たかの ひろゆき
高野 博幸

新年明けましておめでとうございます。

平素から、あたたかいご指導・ご鞭撻いただいておりますことに、感謝とお礼を申し上げます。本年も新たな気持ちで皆様のお役に立てるようがんばってまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

子どもの貧困問題が顕在化しています。生まれ育った環境によって、人生のスタート以前の段階から不利な条件を押し付けられ、学習や医療、就職の機会など当たり前の権利が奪われることがあってはなりません。世代を超えて格差を再生産し固定化することにつながる教育の場の格差に反対し、全ての子どもたちに公平な学習の機会を保障することが絶対に必要です。今後とも平和と民主教育を守るために皆さまと共にがんばってまいります。

さて、本年2月には大分市議会議員選挙が実施されます。きびしい選挙戦が予想されますが、皆さまのあたたかいご支援、ご協力をお願い致します。

結びに、今年1年が皆様にとって、よい年になりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

日退教、高教組運動と一体となり平和を守ろう

大分県高等学校退職教員協議会会長 かじわら さとる
梶原 悟

高教組の皆さん、新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

高退教は「民主教育を進める県民会議」などを通して、高教組・県教組・保護者の皆様、退現教、県民クラブの県議、平和センターと共に、平和・人権・民主主義を守る運動をしています。

独自の運動として、定期総会や懇親会を行うと共に、高退教会員のきずなを深めるために、通信を発行しています。さらに、日退教・九プロの仲間と共に全国的な運動にも参加しています。

さて、衆議院選で与党が大敗したように見えますが、あれは自民党の「オウンゴール」です。本年7月の参議院選に勝利し、平和で正直者が報われる日本を作るためにともに頑張りましょう。



あけましておめでとうございます

大分県高校生協は、教職員の福利厚生に一端を担う相互扶助組織とする職域生協として、組合員の安全で安心して暮らしてを求め、ともに支え合う共生社会の実現のために、職員一丸となってがんばっています。本年も大分県高校生協のご利用とご協力をお願いいたします。

- 共同購入
- 指定店・協力店
紳士服 メガネ 宝石 文具/事務機 絵画 高麗人参
豚肉加工品 白蟻予防/駆除 住宅/マンション 塗装
住宅機器 リフォーム デザイン/印刷/翻訳
ガソリン 電解水素水整水器 他
- 旅行・航空券 ○指定整備工場
- 葬祭事業 ○共済・保険事業
- クレジットカード
- オンラインショッピング (PC・家電・書籍)

協同の輪をひろげ、組合員のくらしと仕事を総合的にサポートする
平和で安心して暮らせる社会の実現をめざして

大分県高等学校生活協同組合

理事長 大野 真 二
専務理事 瀬 尾 彰 一

大分市大字下郡496-38 大分県教育会館内
TEL：097-556-4666/FAX：097-556-9388
URL：www.oita-koseikyouschool-info.jp/

あんしん むすぶ
教職員共済 <https://www.kyousyokuin.or.jp/>

あけましておめでとうございます
今年も各共済のご加入・ご利用よろしくお祈りいたします。

教職員共済とは

- 厚生労働省の認可を受けた、共済事業を行う生協です。
- 教職員・教育関係者だけが加入できる共済生協です。
- 教職員を組合員とする、教職員と家族を守るための共済生協です。

「教職員」の皆さまの生活をトータルサポート!

総合共済	トリプルガード <small>(団体生命共済・医療共済)</small>	レスキュースリー <small>(交通災害共済)</small>	自動車共済
火災共済 <small>(住宅火災等共済・火災共済)</small>	新・終身共済 <small>(終身生命共済)</small>	年金共済 <small>(年金共済・遺族年金共済)</small>	車両共済 <small>(車両保険)</small>
自然災害共済	※総合共済以外の共済は、ご退職後もご利用いただけます。		

厚生労働省認可
教職員共済生活協同組合 大分県事業所 所長 横道信哉
大分市大字下郡 496-38 大分県教育会館 2F TEL：097-556-4300


あけましておめでとうございます

皆さまにおかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。本年もよろしくお祈りいたします。

2024年1月から新NISAが開始され、iDeCoについては12月から積立限度額が増額されました。資産形成について「貯蓄から投資へ」というニーズが更に高まっています。

ろうきんは設立以来、一貫してめざしてきた金融商品・サービスの提供による勤労者の経済的地位の向上に向け、今後も皆さまにとってより良い提案活動を行なってまいります。

今後とも、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



九州労働金庫大分県本部
本部長 佐藤寛人

ろうきんで

NISA

はじめてよう

詳しくはこちら

謹 賀 新 年

あけましておめでとうございます。
旧年中に組合員の皆さんからいただいたご厚情に深く感謝申し上げます。
私たちは「教え子を再び戦場に送るな」の不滅のスローガンのもと、
憲法改悪を許さず、いのちを守るとりくみに邁進します。
皆様の今年一年のご多幸を心よりお祈り申し上げます。



執行委員長 大野 真 二
副執行委員長 福 田 洋 平
書記長 窪 田 一 真
書記次長 首 藤 哲 治 郎
執行委員 後 藤 恵 美
執行委員 竹 本 哲 也

執行委員 河 野 淳 平
書記 葛 城 美 華 子
書記 但 馬 智 恵 美
書記 野 村 宏 美

特別執行委員 則 松 佳 子 (日本教職員組合特別中央執行委員)

